

## 発現抑制効果・導入効率アップ

siRNA や アンチセンスオリゴへの修飾により、発現抑制効果の向上、ヌクレアーゼ耐性をアップさせることによる導入効率の向上が図れます。

- 2'-OMe-RNA 導入 (ヌクレアーゼ耐性向上)
- 2'-F-RNA 導入 (二本鎖安定性向上)
- Cholesteryl 修飾 (導入効率アップ)
- S 化 (ホスホロチオエート結合) 導入 (ヌクレアーゼ耐性向上)

上記修飾を組み合わせた DNA/RNA キメラ (ハイブリッド) オリゴの一本鎖、二本鎖、何れの合成も承ります。

siRNA 合成

⇒詳細は[こちら](#)

アンチセンスオリゴ

⇒詳細は[こちら](#)